

【平成28年度 日本人等民間奨学金リスト】

※ このリストは、平成28年度に学内で募集実績のあった奨学金一覧です。今年度も必ず募集があるとは限りません。また、募集条件も変更になる可能性もありますので、必ず募集要項等で詳細を確認してください。
 ※ 奨学財団から募集依頼がある度に、掲示板および学生支援課ウェブサイトでお知らせしています。

案内のあった時期	申請方法	奨学会等名	給付/貸与	金額(円)	受給期間	出願資格等										全体での採用者数	大学推薦枠	学内申請者数	大学推薦者数	大学採用者数		
						課程				年齢	専門分野	併用条件	学力優秀	経済困難	面接						その他の主な要件	
						学部	修士	博士	研究生													
8月	大学推薦	(公財)帝人奨学会 帝人久村奨学生(博士課程) 【翌年度支給】	貸与	100,000円/月額(無利子)	最短修業年限まで						工学系、工学系、バイオ学系、情報学系、医学系	併用可		○	○	今年度秋または翌年度4月に博士課程に進学することが決定している。または見込まれている大学院生 ・専門面接あり ・卒業後、財団指定の大学や研究機関等で学術研究活動に所定期間従事した場合には返還免除あり	10名程度(3から1名程度は留学生)	2~3名(留学生含む)	0名	0名	0名	
8月	直接応募	(公財)本庄国際奨学財団 【翌年度支給】	給付	※学位取得までの最短年限にあたる期間で以下から選択 (1)月額20万円を1~2年間 (2)月額18万円を3年間 (3)月額15万円を4~5年間	学位取得までの最短修業年限まで						修士:1988年9月31日以降、博士:1989年9月31日以降に生まれた者	併用不可	○	○	・翌年4月以降に大学院に在籍している者。または入学を予定している者(在学証明書)、「合格通知書」、「入学許可書」等、在学または入学の予定を証明できる書類のいずれかを提出できる者 ・奨学金受給中のアルバイトは不可。(TA、RA等は可など、一部例外あり) ・奨学金受給中は、ほぼ毎月面接あり ・財団主催行事への参加ができる者 ・大学院修了後、財団において勤務することを確約できる者(就職先が確定している必要はなし)	3~5名						
8月	直接応募	富山県奨学金返還助成制度 【期間延長】	返還補助	10年間就業:返還額全額助成							理工系			○	2年生	・日本学生支援機構第一種奨学金または富山県奨学金の貸与を受けている者 ・応募時、理工系大学院修士(博士前期)課程2年在学中 ・大学院修了後、富山県内に定住を希望している者 ・大学院修了後、平成29年4月末日までに登録企業へ就業していること ・就業後、原則として、富山県内に定住していること	記載無					
8月	直接応募	(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団<沖縄県>【追加募集】	貸与	学部:45,000円/月額(無利子) 修士:70,000円/月額(無利子) 博士:80,000円/月額(無利子)	最短修業年限まで(1年毎の継続審査あり)	○	○	○				貸与奨学金との併用不可	○	○	・沖縄県内に住所を有する者の子弟(両親又はいづれかが沖縄県内に住民登録していること) ・成績が特に優秀な女子学生1名は「ひめゆり同窓会奨学生」として採用されることがある	学部35名程度 修士30名						
8月	直接応募	鹿児島県奨学金返還支援制度 【平成30年3月卒業(修了)予定者募集】	返還補助	大学在学中に借り受けた奨学金の全額		○	○	○						○		・日本学生支援機構第一種奨学金または鹿児島県奨学財団大学等奨学金の貸与を受けている(いた)者 ・鹿児島県内の高等学校等を卒業した者または鹿児島県内に生活の本拠を有する者の子弟等(うち中学校を卒業した者) ・大学院または大学院に在学中、平成30年3月(平成29年度中を含む)に大学等を卒業(修了)予定の者 ・卒業(修了)後、県内企業等に就業する意志があり、かつ県内居住を希望する者 ・鹿児島県が実施する修学資金(へき地等勤務医師等修学資金、県看護職員等修学資金、鹿児島県獣医師確保対策奨学資金)の貸与を受けている(いた)者は重複して応募不可	20名					
9月	大学推薦	(公財)林しおジーンズ財団 【翌年度支給】	給付	学部:30,000円/月額 修士:50,000円/月額	最短修業年限まで	○	○				食品産業に関する学問	併用可		○	○	・「食品産業に関する」学問の習得または学術研究を志す者で、理学部・工学部系(機械・精密・システム工学・IT技術等)もしくは農水産学部・生命科学系高等 ・前年度応募者および前年度奨学生であっても応募資格を有する	学部20名程度 修士30名程度	学部6名 修士6名	学部1名 修士3名	学部1名 修士3名	学部1名	
9月	大学推薦	福島県奨学金(福島県)追加募集	貸与	35,000円/月額(無利子)	最短修業年限まで	○						貸与奨学金との併用不可	○	○	・福島県内の高校を卒業した者で、住所を移転するまで県内に引き続き6か月以上住所を有していること、または県外の高校を卒業し、卒業月に福島県奨学金を受けていた者 ・1年生:高校時の最終2か年の評定が平均3.0以上 ・2年生以上:申込時までの大学の成績が本人の所属する学部の平均水準以上 ・家計基準が所定の基準以下	若干名	学内選考無	0名	0名	0名		
9月	大学推薦	(公財)浦上奨学会<広島県> 【翌年度支給】	貸与	5万・6万・7万・8万円/月額のうちから選択(無利子)	最短修業年限まで		○	○				併用可		○	○	・広島県出身者で翌年度4月に大学院に入学する者 ・最短修業年限で修了した場合、半額免除	記載無	1名	0名	0名	0名	
9月	大学推薦	(一財)小堀雄久学生会等支援会 【後期募集】	貸与	40,000円/月額(無利子)	最短修業年限まで		○	○			理工系(医・薬学系を除く)	併用可		○	○	・家計扶養者の年間収入(税込)は、1,000万円以下であること ・経済的な理由により、学費の補助を必要とする者 ・在籍する大学の大学院へ進学する場合、奨学金を継続して支給継続可 ・2017年4月1日(大学入学)より、大学院在籍・進学見込みの者 ・インドネシア籍、タイ籍、中国国籍およびその子弟または中国帰国者三世、日系人(中南米など)三世・二世(同等の事情があるとなされる外国籍・元外国籍の学生も対象とする) ・専攻分野の指定はないが、主に理工系優先 ・財団主催行事に参加できる者	3名	3名	0名	0名	0名	
9月	直接応募	(社)さぼろと21 坪井一郎・仁子 学生支援プログラム(難民) 【翌年度支給】	給付	学部3.4年:400,000円~800,000円/年額 院:600,000円~1,000,000円/年額	1年間	○	○	○						○	○	・2017年4月1日(大学入学)より、大学院在籍・進学見込みの者 ・インドネシア籍、タイ籍、中国国籍およびその子弟または中国帰国者三世、日系人(中南米など)二世・三世(同等の事情があるとなされる外国籍・元外国籍の学生も対象とする) ・専攻分野の指定はないが、主に理工系優先 ・財団主催行事に参加できる者	10名程度					
9月	直接応募	(社)さぼろと21 活支援プログラム(難民) 【翌年度支給】	給付	120,000円~360,000円/年額	1年間	○	○	○						○	○	・2017年4月時点で日本に在学中の者 ・インドネシア籍、タイ籍、中国国籍およびその子弟または中国帰国者三世、または日系定住者(中南米など)二世・三世(同等の事情があるとなされる外国籍・元外国籍の学生も対象とする)	記載無					
9月	直接応募	山梨県ものづくり人材就業支援事業費補助金	返還補助	通算8年間勤務:卒業前2年間の貸与(上限)		○	○	○			理学部、工学部もしくはこれらに準ずる学部・研究科(学府)					・日本学生支援機構第一種奨学金の貸与を受けている者 ・平成29年度末卒業(修了)予定者 ・平成20年9月末までに対象業種企業(詳細は募集要項参照)における、企画・開発、製造部門への就職を希望している者 ・平成30年4月初日を起算とした10年間に、8年間に山梨県内に勤務し、かつ県内に定住する見込みであること ・他の自治体が行う日本学生支援機構第一種奨学金の返還支援と重複して応募不可	35名					
10月	直接応募	(公財)ヨネックススポーツ振興財団 【翌年度支給】	給付	学部:50,000円以内/月額 院:60,000円以内/月額	1年間	○	○	○			体育学等					・大学又は大学院に在籍し、体育学等を専攻する学生、またはスポーツを積極的に行う学生で、スポーツを通じて明るく豊かに活動に満ちた社会の実現に寄与し、他の範となる者 ・以下のいずれかを満たしていること 1:専攻するスポーツ種目において、自治体に認められる力を有していること 2:青少年スポーツ振興のための指導者を目指していること	記載無					
10月	直接応募	福島県奨学金返還支援事業	返還補助	奨学金の貸与額(卒業または修了までの2年間に貸与を受けた無利子奨学金総額=24か月分に相当する額)			○	○						○	○	・日本学生支援機構第一種奨学金の貸与を受けていること ・学部3年生以上で在籍する者または大学院修士(博士前期)課程もしくは博士後期課程に在籍し、次年度に修了する者 ・平成29年度に大学を卒業(修了)後、翌月1日から起算して6か月以内に支援対象となる産業(募集要項参照)の福島県内事業所に正規職員として就職することを予定している者 ・大学卒業(修了)後、福島県内に定住することを予定している者	50名程度					
11月	直接応募	(公財)山田長満奨学会 【翌年度支給】	給付	120,000円/月額	1年間	○	○	○			35歳未満	併用不可	○	○	○	・2017年4月現在、国内に居住する者 ・毎月指定の奨学金給付日(第2金曜日)に直接受け取られれる者	6名					
11月	直接応募	三重県奨学金返還支援事業	返還補助	在学中に借受予定の奨学金総額の1/4(上限100万円)		○	○	○			35歳未満			○	○	・日本学生支援機構第一種奨学金またはこれに準ずる奨学金の貸与を受けていること ・最終学年の1年前の学年以上(学部3年生以上、大学院修士(博士前期)課程1年以上)に在籍し、かつ、就職先が決まっている者 ・県内の短期で定まる地位(募集要項参照)への就任を希望する者 ・常勤雇用または個人事業主等として就業する予定の者(公務員は除く) ・平成28年3月31日時点で35歳未満の者 ・書面審査(一次審査)通過後、面接審査(二次審査)あり	20名					
12月	直接応募	(公財)東亜留学生育友会	給付	30,000円/月額	1年間		○	○						○	○	・大学院の正規課程に在籍している日本人学生 ・他の奨学金を15万円以上受給していないこと ・月例金に毎月(月1回、原則第日曜日)に開庫、奨学金を手渡し)出席可能であること	若干名					
12月	直接応募	旭化成株式会社	貸与	第一種100,000円/月額 第二種50,000円/月額 面接に合格し、結果により第一種、第二種を決定	1年間(最終学年)		○	○			化学・化学工学・機械・土木・建築・制御・電気・電子・強電・物理・情報・生物・薬学・農学・医学・獣医学など			○	○	・大学院の修士(博士前期)課程、博士後期課程に在籍しており、翌年度4月~翌年3月までに卒業・修了する見込みの者 ・奨学金受給対象とした説明会の開催あり ・旭化成株式会社に入社した場合は返還免除規定あり	30名程度(第1種10名、第2種20名)					
12月	直接応募	山梨県ものづくり人材就業支援事業費補助金	返還補助	通算8年間勤務:卒業前2年間の貸与(上限)		○	○	○			理学部、工学部もしくはこれらに準ずる学部・研究科(学府)					・日本学生支援機構第一種奨学金の貸与を受けている者 ・平成29年度中に卒業(修了)予定の者 ・平成30年9月末までに対象業種企業(詳細は募集要項参照)における、企画・開発、製造部門への就職を希望している者 ・平成30年4月初日を起算とした10年間に、8年間に山梨県内に勤務し、かつ県内に定住する見込みであること ・他の自治体が行う日本学生支援機構第一種奨学金の返還支援と重複して応募不可	28名					
12月	直接応募	富山県奨学金返還助成制度	返還補助	10年間就業:返還額全額助成			○	○			理工系				○	2年生	・日本学生支援機構第一種奨学金または富山県奨学金の貸与を受けている者 ・平成30年3月に理工系大学院修士(博士前期)課程を修了見込みの者 ・大学院修了後、富山県内に定住を希望している者 ・大学院修了後、平成30年4月末日までに登録企業(募集案内参照)へ就業していること ・就業後、原則として、富山県内に定住していること	記載無				
1月	大学推薦	(公益信託)萬谷記念ながわ奨学基金	給付	修士:800,000円/年額 博士:1,200,000円/年額	最短修業年限まで		○	○			理学・工学	併用不可	○	○	○	・家族の生計を支える者の前年度年収または本年度の見込みが原則税込700万円以下(独身者)	5名程度	3名	13名	3名	2名	
1月	大学推薦	(公財)松岡奨学育成基金<長崎県>【翌年度支給】	貸与	42,000円/月額(無利子)	最短修業年限まで	○						併用可		○	○	・長崎県内に住所を有する者の子弟 ・交通事故によって家計の支持者または保護者が死亡または重度の後遺症等のため就業不能となった。または経済的理由により進学が困難であると認められる者 ・福祉施設に在籍する者(21歳以下) ・身体障害者である者 ・交通運賃は、貸与した奨学金の手帳を返還免除	記載無	記載無	0名	0名	0名	
1月	大学推薦	(一財)岩崎ともみ奨学財団 【翌年度支給】	給付	30,000円/月額	1年間	○	○	○				併用可		○	○	次のいずれにも該当する学生 ・学部2年生以上、または大学院1年生以上 ・卒業成績優秀かつ学費の支弁が困難である者 ・財団指定行事への参加が可能で、かつ自身で普通預金口座を開設できる者 ・財団指定行事への出席を確保できる者	30名	1名	8名	1名	1名	
1月	大学推薦	(公財)帝人奨学会 帝人久村奨学生(修士課程) 【進学後支給】	貸与	80,000円/月額(無利子)	最短修業年限まで		○	○			理工学系、工学系、バイオ学系、情報学系、医学系	併用可		○	○	・今年度秋または翌年度4月に修士課程に進学することが決定している。または見込まれる大学院生 ・専門面接あり	10名程度	3~5名(留学生含む)	0名	0名	0名	
1月	直接応募	フィクスターズ奨学金	給付	600,000円/年額	1年間(※再申請により継続支給が可能(最終修業年限まで))	○	○	○						○	○	・学部、大学院の修士(博士前期)課程、博士後期課程に在籍(進学予定を含む)している学生で在籍学部・大学院、専攻および国籍は不問。ただし、選考においては情報系の学力和ビジネスを重点評価する。 ・下記点を研究開発に関するテーマ・技術については加点評価する。 「並列計算」、「分散システム」、「リアルタイム計算」、「超並列計算」、「グリッド・コンピューティング」、「人工知能」、「知能制御」、「コンピュータ・グラフィックス」、「画像処理」、「リスク管理」、「金融工学」 ・奨学金の支給に当たっては、研究状況等につき本場で現状報告すること ・3年に在籍する工学部系、文系学部の学生 ・学業、人財ともに優秀であり経済的事柄により進学が困難であると認められる者 ・「ものづくりに関心があり、将来もものづくり」に夢や想いを抱いてほしいという意欲を持つ者 ・採用された場合、初年度実施の財団主催懇話会に参加できる者	10名程度					
2月	大学推薦	(公財)吉田育英会 ドクター21 【進学後支給】	給付	1奨学金200,000円/月額 2学校納付金 奨学期間内に合計250万円以内の実費 3海外研究活動支援 奨学期間内に合計100万円以内の実費	博士課程後期入学月から3年以内		○	○			自然科学系	給付奨学金との併用不可	○	○	○	・修士(博士前期)課程在学中で秋または翌年度春季に日本の大学院博士後期課程に進学予定の者(他大学への進学も可) ・面接あり ・奨学生証授与式、懇話会、新規採用者交流会等財団主催行事への参加あり	5名程度	2名	3名	2名	0名	
2月	大学推薦	(公財)吉田育英会 マスター21 【進学後支給】	給付	1奨学金80,000円/月額 または 学校納付金 奨学期間内に合計250万円以内の実費 2海外研究活動支援奨学金 奨学期間内に合計50万円以内の実費	修士(博士課程前年)入学月から2年以内		○	○			自然科学系	給付奨学金との併用不可	○	○	○	・秋または翌年度春季に、日本の大学院修士(博士前期)課程に進学予定の者(他大学への進学も可) ・面接あり ・奨学生証授与式、懇話会、新規採用者交流会等財団主催行事への参加あり	15名	1名	7名	1名	0名	
2月	大学推薦	(公財)松尾金蔵記念奨学基金	給付	1,000,000円/年額	最短修業年限まで		○	○			30歳以下	併用不可	○	○	○	・修士・家計支持者の前年度収入または本年度見込みが税込800万円以下 ・博士:本人前年度収入または本年度見込みが税込250万円以下	10名程度	修士1名 博士1名	修士2名	修士1名	0名	
2月	大学推薦	(公財)吉河記念基金	給付	30,000円/月額	最短修業年限まで(最長6年)		○	○			理工系(特に金属その他資源関係)を優先			○	○	・金属その他資源関係の学生を優先とする ・学業成績や取得単位数が優秀であり、卒業までの進級が十分見込めること ・家計の経済状況が、年収900万円を超えないこと(税込)、年収収入および兄弟の収入は参入しない)	記載無	1名	9名	1名	1名	
2月	大学推薦	宮崎県育英資金(宮崎県)	貸与	自宅外:下記の3選択 50,000円/月額(無利子) 38,000円/月額(無利子) 25,000円/月額(無利子)	最短修業年限まで	○						日本学生支援機構との併用不可	○	○	○	・本人の生計を主として維持する者が宮崎県内に居住していること ・向学心に富み優れた資質を有しながら経済的理由により進学が困難であること	予算の範囲内	記載無	0名	0名	0名	
2月	大学推薦	(一財)大西・アオイ記念財団<香川県>	給付	80,000円/月額	最短修業年限まで	○	○	○			学部:満23歳以上 院:満33歳以下			○	○	・香川県内の高等学校を卒業し、他都道府県の大学・大学院に在籍するもの ・目安となる家計収入の上限は、世帯収入が給与の場合は年収800万円未満、給与以外の場合は所得340万円とする ・心身ともに優れた者 ・前年度までの成績(GPA)が3.00以上	10~15名程度	学内選考無	0名	0名	0名	
2月	大学推薦	(公財)浦上奨学会<広島県> 【春季募集】	貸与	5万・6万・7万・8万円/月額のうちから選択(無利子)	最短修業年限まで		○	○				併用可		○	○	・広島県出身者で翌年度4月に大学院に入学する者 ・最短修業年限で修了した場合、返還額を半額免除する。	記載無	1名	1名	1名	1名	
2月	大学推薦	(公財)大林財団	給付	50,000円/月額	翌年度4月~3年間		○	○			22歳以下	日本学生支援機構、学内奨学金のみ併用可		○	○	・就業経験のない者(アルバイト除く) ・都市に関連する分野の実業、実務又は学術研究に将来従事しようとする者(学部・専攻問わず) ・人物、学業、健康とも優れた者 ・経済的な理由で就学が困難な者(税込の世帯年収が900万円未満、退職金等の臨時収入含まず) ・奨学生交流会、奨与式、修了式等、財団の行事に必ず出席できる者	20名程度	2名	0名	0名	0名	
2月	大学推薦	JT国内大学奨学金	給付	自宅:50,000円、自宅外:100,000円/月額 入学料300,000円、授業料270,000円×2回 自宅外生のみ入学一時金300,000円	最短修業年限まで	○					20歳未満		7月以降の併用不可				・世帯収入が、給与の場合は年収400万円未満、給与以外の場合は所得200万円未満、給与と給与以外の両方の収入は合計した金額が400万円未満 ・7月以降、他からの奨学金を受けない者(貸与型奨学金、授業料免除、一時金等の併用も不可) ・在籍大学の修士(博士前期)課程への進学を希望し、かつ進学理由や学業成績が優れた奨学生については、別途申請の上、最長2年間期間の支給を継続する ・アンケートへの回答、受給者交流会(2回目程度実施)への参加ができる者	10名程度	1名	5名	1名	0名
2月	大学推薦	(公財)旭硝子奨学会	給付	修士:40,000円/月額 博士:100,000円/月額	最短修業年限まで		○	○			化学系・機械又は電気	修士:併用可 博士:日本学生支援機構のみ併用可		○	○	・品行方正、学業優秀、健康と認められ、真に奨学金を必要とする者 ・社会人学生は不可 ・納入が容易可能な、支給期間が約半年となる ・特待学生(特別永住者等)を含む、定住者、家族滞在などを除く、特別永住者証明書、在留カードの国籍表示が韓国もしくは朝鮮 ・学部生は2学年以上の者、大学院生は1学年から応募できる。ただし、法科大学院の未修コース(3年制)に限り、2年以上の者 ・成績が優良で学費の支弁が困難な者 ・採用された場合は、財団主催の種別行事に必ず出席できること	修士15名 博士15名	修士1名 博士1名	修士8名 博士2名	修士1名 博士0名	修士0名 博士0名	
2月	直接応募	(公財)朝鮮奨学会	給付	学部:25,000円/月額 修士:40,000円/月額 博士:70,000円/月額	1年間	○	○	○			学部:満30歳未満 院:満40歳未満	貸与奨学金、本奨学金と同額未満の給付奨学金、学内奨学金との併用可		○	○	・在籍大学の修士(博士前期)課程への進学を希望し、かつ進学理由や学業成績が優れた奨学生については、別途申請の上、最長2年間期間の支給を継続する ・アンケートへの回答、受給者交流会(2回目程度実施)への参加ができる者	学部659名 院110名(前年実績)				2名	
2月	直接応募	(公財)常盤奨学会<いわき市、北茨城市およびその周辺地域>	貸与	30,000円/月額(無利子) 理系:35,000円/月額(無利子)	最短修業年限まで		○	○						○	○	・福島県いわき市、茨城県北茨城市およびその周辺地域居住者の子弟 ・筆記試験・面接あり	12名程度					
2月	直接応募	(公財)日本通運育英会	貸与	自宅:15,000円/月額(無利子) 自宅外:20,000円/月額(無利子)	最短修業年限まで		○	○				併用可		○	○	・学術優秀、品行方正、身体健全でありながら経済的理由により就学が困難な者	66名					

【平成28年度 日本人等民間奨学金リスト】

※ このリストは、平成28年度に学内で募集実績のあった奨学金一覧です。今年度も必ず募集があるとは限りません。また、募集条件も変更になる可能性もありますので、必ず募集要項等で詳細を確認してください。
 ※ 奨学財団から募集依頼がある度に、掲示板および学生支援課ウェブサイトでお知らせしています。

案内のあった時期	申請方法	奨学会等名	給付/貸与	金額(円)	受給期間	出願資格等										全体での採用者数	大学推薦枠	学内申請者数	大学推薦者数	大学採用者数			
						課程				年齢	専門分野	併用条件	学力優劣	経済困難	面接						その他の主な要件		
						学部	修士	博士	研究生														
2月	直接応募	(公財)戸部真紀財団	給付	50,000円/月額(年額600,000円)併給(返済義務なし)の場合は半額	1年間	○ 3,4年生	○	○			30歳以下	化学・食品科学・芸術学・体育学・経営学	併用可(ただし支給額減少)	○	○			40名					
2月	直接応募	(公財)芸術協会<広島県>	貸与	20,000円/月額(無利子)	最長修業年限まで	○	○	○					併用可	○	○	○		4名					
3月	大学推薦	石川県育英資金(石川県)	貸与	44,000円/月額(無利子)	最長修業年限まで	○							日本学生支援機構との併用不可	○	○			80名	学内選考	2名	2名	2名	
3月	大学推薦	YNU竹井准子記念奨学金	給付	50,000円/月額	最長修業年限まで ※1年毎の継続審査あり	○ 1年生							給付奨学金との併用不可	○	○	○		3名	—	4名	4名	3名	
3月	大学推薦	(公益信託)日新製糖奨学育英基金	給付	30,000円/月額	最長修業年限まで	○ 3,4年生						理・工学系		○	○			14名	1名	2名	1名	0名	
3月	大学推薦	(公財)伊勢丹奨学会	給付	30,000円/月額	最長修業年限まで	○ 1年生						商業、経済、経営関係学部	併用可	○	○			7名	1名	9名	1名	1名	
3月	大学推薦	(一財)野崎わかば会	給付	30,000円/月額	1年間	○	○	○						○	○			記載無	1名	29名	1名	1名	
3月	大学推薦	(公財)三菱UFJ信託奨学財団	給付	35,000円/月額	最長修業年限まで	○ 原則2年生					満23歳以下	経済学部、経営学部、理工学部	併用可(財団に届出必要)	○	○			記載無	2名	9名	2名	2名	
3月	大学推薦	(公財)小原白梅育英基金	給付	50,000円/月額	最長修業年限まで	○ 1年生					21歳まで		日本学生支援機構のみ併用可	○	○	○		27名程度	2名	9名	2名	2名	
3月	大学推薦	(公財)日本証券奨学財団	給付	学部:自宅35,000円/月額、自宅外45,000円/月額 修士:自宅40,000円/月額、自宅外50,000円/月額 博士:自宅40,000円/月額、自宅外55,000円/月額	最長修業年限まで	○ 2年生	○	○	○			学部22歳以下 修士25歳以下 博士28歳以下	推薦人員2名1名は社会科学系の法・経済専攻者が望ましい	日本学生支援機構のみ併用可	○	○	○		60名	2名	17名	2名	1名
3月	大学推薦	(公財)榎山奨学財団	給付	40,000円/月額	最長修業年限まで (継続審査あり)	○ 1年生							日本学生支援機構、地方公共団体奨学金との併用可	○	○	○	推薦者	43名	1名	5名	1名	1名	
3月	大学推薦	茨城県奨学生(茨城県)	貸与	自宅:38,000円/月額(無利子) 自宅外:40,000円/月額(無利子)	最長修業年限まで	○							日本学生支援機構との併用不可	○	○			80名程度	学内選考	0名	0名	2名	
3月	大学推薦	川崎市大学奨学生(川崎市)	貸与	38,000円/月額(無利子)	最長修業年限まで	○ 1年生							記載無	○	○			10名程度	学内選考	0名	0名	0名	
3月	大学推薦	(公財)みずほ育英会	貸与	学部:50,000円/月額(無利子) 大学院:60,000円/月額(無利子)	最長修業年限まで	○	○	○					日本学生支援機構のみ併用可	○	○	○		記載無	2~3名	5名	3名	3名	
3月	大学推薦	(公財)山口県ひとづくり財団<山口県>	貸与	43,000円/月額(無利息)	最長修業年限まで	○							併用不可	○	○			記載無	学内選考	0名	0名	0名	
3月	大学推薦	(一財)小堀雄久学生等支援会	貸与	40,000円/月額(無利子)	最長修業年限まで	○	○					理工系(医・薬学系を除く)		○	○			4名	4名	2名	1名	1名	
3月	大学推薦	福島県奨学資金(福島県)	貸与	35,000円/月額(無利子)	最長修業年限まで	○							貸与奨学金との併用不可					120名程度	学内選考	0名	0名	0名	
3月	大学推薦	(公財)村井順記念奨学財団	給付	学部生:30,000円/月額	最長修業年限まで	○ 1年生						工学系	日本学生支援機構のみ併用可	○	○			10名程度	若干名	1名	1名	1名	
3月	大学推薦	(公財)フジシールパッケージング教育振興財団	給付	学部:50,000円/月額 大学院:60,000円/月額	最長修業年限まで ※各学年最終月に継続審査あり	○ 1年生	○	○				応用化学(フラスコ・ガラス製品)、機械工学、電気電子工学、高分子工学、デザイン関係	日本学生支援機構のみ併用可	○	○			24名	学部1名 修士1名	修士1名	修士1名	0名	
3月	大学推薦	(一財)鹿野学術振興財団	給付	600,000円/年額	1年間	○ 1~3年生	○	○				科学技術関係専攻	日本学生支援機構、学内奨学金のみ併用可	○				若干名	指定なし	3名	3名	1名	
3月	大学推薦	(公財)中部奨学会	給付/貸与	学部生:貸与35,000円/月額 修士:貸与60,000円/月額 博士:給付50,000円/月額	最長修業年限まで	○	○	○					併用可	○	○			学部10名 修士5名 博士1名	記載無	学部1名 修士10名 博士1名	学部1名 修士10名 博士1名	学部1名 修士10名 博士1名	
3月	大学推薦	YNU大澤奨学金	給付	50,000円/月額	最長修業年限まで ※1年毎の継続審査あり ※修士課程継続あり	○ 2年生							給付奨学金との併用不可	○	○	○		4~5名	—	37名	8名	5名	
3月	大学推薦	(公財)アイザワ記念育英財団	給付	学部:30,000円/月額	最長修業年限まで (上限2年間)	○ 3,4年生							日本学生支援機構のみ併用可	○	○	○		記載無	1名	4名	1名	0名	
3月	大学推薦	(一財)上田記念財団	給付	30,000円/月額	2年間	○ 3年生	○	○				土木・建築系	併用可	○	○			32名	1名	2名	1名	1名	
3月	大学推薦	岐阜県奨学奨学金(岐阜県)	貸与	32,000円/月額(無利子) (※日本学生支援機構奨学金貸与者は16,000円/月額(無利子))	1年毎の継続審査あり	○						岐阜県高等学校奨学金、岐阜県子育て支援奨学金、母子及び父子並びに高齢福祉法による修学資金との併用不可		○	○			記載無	学内選考	1名	1名	1名	
3月	大学推薦	(公益信託)日清製糖奨学育英基金	給付	30,000円/月額	最長修業年限まで	○ 3,4年生						理工系		○	○			14名	1名	2名	1名	0名	
3月	大学推薦	(公財)森下仁丹奨学会	給付	学部、修士、博士:30,000円/月額	採用決定日より正規の最長修業期間	○	○	○					他の給付型奨学金との併用不可	○	○	○	推薦者	学部5名 院5名	1名	学部16名	1名	0名	
3月	直接応募	上越学生寮奨学生(上越市、妙高市、糸魚川市)	貸与	学部:70,000円/月額(無利子) 大学院:100,000円/月額(無利子)	貸付決定月(6月)から最長修業年限まで	○	○	○						○				記載無					
3月	直接応募	(一財)トヨタ女性技術者育成基金	貸与	600,000円/年額(実質無利子)	在学期間中	○ 1年生 編入3年生						工学系	併用可	○	○			118名				1名	
3月	直接応募	(公財)沖縄県国際交流・人材育成財団<沖縄県>	貸与	学部:45,000円/月額(無利子) 修士:70,000円/月額(無利子) 博士:80,000円/月額(無利子)	最長修業年限まで ※1年毎の継続審査あり	○	○	○					貸与奨学金との併用不可	○	○			学部83名 程度 院3名程度					
3月	直接応募	公益信託池田育英会トラスト<愛媛県>	給付	17,000円/月額	最長修業年限まで	○ 2年生以上	○	○					併用可	○	○			6名					
3月	直接応募	(公財)似鳥国際奨学財団【追加募集】	給付	【A種】110,000円/月額(他奨学金との二重受給不可) 【B種】60,000円/月額(貸与型奨学金のみ二重受給可)	原則1年間 3年生最長2年間	○ 3,4年生							【A種】併用不可 【B種】貸与型の併用可	○	△	○		50名					
3月	直接応募	福井県ものづくり人材育成修学資金	貸与	60,000円/月額(無利子)	最長修業年限まで		○	○				理工系	併用可	○	○			15名程度					
3月	直接応募	(公財)東電記念財団【翌年度支給】	給付	50,000円/月額(年4回の分割払)	最長修業年限まで (最長3年)			○ 進学希望者含む			28歳未満(翌4/1現在)		日本学生支援機構等の公的な奨学金との併用可	○				3名程度					
10月	大学推薦	岐阜県奨学奨学金(岐阜県)2次募集	貸与	32,000円/月額 (※日本学生支援機構奨学金貸与者は16,000円/月額)	継続審査あり (10月からの貸与)	○						岐阜県高等学校奨学金、岐阜県子育て支援奨学金、母子及び父子並びに高齢福祉法による修学資金との併用不可		○	○			記載無	学内選考	1名	1名	1名	